

さしま公民館まつり・ミュージアムまつり

2月24日～26日開催



▲さしま公民館まつりの様子

さしま公民館まつりでは、絵手紙やトールペイントなど19団体による作品展示をはじめ、講座生による落語発表など14団体による舞台発表が行われました。

また、ミュージアムまつりでは、展覧会や映画会などが開催され、さまざまなイベントに参加する子どもたちや親子連れの姿が見られ、大勢の来場者で賑わいました。



▲ミュージアムまつりの様子

ばいばいどいどい

短歌

蛙塗りの機械引つ提げ疾駆するトラクター見ゆ春の田んぼ道

内野山 木村 仁

【評】 蛙塗りの機械をつけてトラクターが足早に野良道を行く。春が躍動してくる心情が表現されている。風景の中に音や動きがあり面白い。蛙塗りは以前は手作業であった郷愁も思い出される。

縄文の足跡のこるこの里に節分草のけなげに咲けり

矢作 富山久美子

目まぐるしき街から村へ嫁ぎ来て田舎言葉に親しみのわく

長須 野口 芳子

冬木樹の小枝ふくらみ芽吹き見ゆ千変万化花も咲き初む

沓掛 木村 愛子

遠き日の暮らし辿ればつましくも満ち足りていた家族の絆

沓掛 倉持かよ子

となり家に天突く槌音途絶えれば昼餉どき知る草引く畑に

駒 内海 妙子

全線が開通なりし圏央道数多の車滑るがに見ゆ

山 栗原やエ子

吊るし雛幼なじみの佳世ちゃんの家にて見れば胸熱くなる

長須 平田とみい

郷愁を旋律に乗せ人の世の琴線揺らせし船村徹逝く

長谷 荒井 勝

収穫の残りの野菜が舞踊る春一番が畑にぎわす

逆井 後藤 英雄

坂東のガラス工房に夫と来て思い出つくり息吹きかける

倉持 春子

俳句

林 秀峰 選

水門を壊さむばかり雪解川

岩 井 中川 達男

【評】 山岳などに降り積った雪が、春の気温の上昇に依り解けて一気に増水して雪解川となり。山岳などに降り積った雪が、春の気温の上昇に依り解けて一気に増水して雪解川となり。

春の日や声弾みくる試着室

借宿 木村 歌子

夜の空に白木蓮の浮びけり

平八新田 吉岡 耿

曾孫舞ふ袴姿の卒業式

長須 吉岡 耿

春の猫垣根隔てて鳴きにけり

長須 吉岡 耿

俯くは乙女ごころやシクラメン

平田 徳三

高貴な人倅げうかぶひなまつり

林 徳三

届かざる崖の半ばの露の臺

直江 伸男

沈丁の香につつまれて一日終ふ

五十嵐 三男

眼科出て視界まばゆし弥生かな

平田とみい

氏名より書き始めけり受験生

木村 翠

春光や市場を染める青野菜

染谷 みつ 忠男

短歌・俳句の作品を募集します！

皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、掲載希望月の前月20日までに届くように各選者宛にお送りください。

選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩 井4633-1 ☎0297(35)1230